

2024.4.25 (木)
第 39 回例会
(通算3754回)

2023-2024 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第85代会長 後藤 公貴
副会長 樋口 貴広
幹事 佐藤 貴之
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2023-2024 年度
国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度
RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎 (紋別港 RC)

月間テーマ

母子の健康月間

本日のプログラム

通勤族による会員卓話 (プログラム委員会)

次週例会

情報集会報告会 (クラブ研修委員会)

- ロータリーソング：それこそロータリー
- ソングリーダー：小林 祐介君
- 会員数 102 名
- ビジター
- ゲスト

会長の時間

後藤 公貴会長



皆さん、こんにちは。さて、今朝の報道等で皆さんはご存知かと思いますが、『全国の消滅可能性自治体』という

ニュースが取りざたされておりました。北海道、そして釧路もその「消滅可能自治体、2050 年まで」に入っておりました。北海道だけ見てみると、札幌以外、全部だめじゃないかという感じでした。そうは言っても、このままの状況で、まごまごしていると、少子化という中で人口が減って行くのは仕方ない部分もあると思うのですが、何もしないで手をこまねていると、そのスピードに加速度が増してくる気がしたのです。

皆さんの生業の中とか、ロータリーの活動とか、皆さまの普段の街づくりに対する思いとか、活動をもう一度真剣に見直して、釧路の未来を考えて行かなければいけないと思うのです。

われわれロータリークラブとして、そしてロータリアンとして、何ができるのかを考えますし、私は年度当初から申し上げているとおり、もっともっと地域に対してわれわれがコミットして行って、何か地域に役立つこと、地域に求められることを真剣にやって行かなければならないと思います。僕は 54 歳ですけど

も、だんだん全国的にもそのくらいの年代の方たちが各クラブの若手会長という流れになって来ていて、健全な危機感を持ってこのクラブの活動に励んでいると思うのです。

なので、私たちも、これから 90 周年、100 周年を迎えるにあたって、「より地域のために」を念頭に置いてクラブの活動を推進していかなければならないと強く思ったところであります。秋、11 月には市長選挙も行われます。もう一度、真剣にこの釧路の未来についてなんとか考えてまいりたいと思ったところであります。

最後になりますが、今週末からいよいよゴールデンウィークとなり、少し飛び飛び連休のようになりますが、皆さまも行楽とか、ご家族と過ごされる時間が増えていくと思います。事故のないように、そして、ゴールデンウィーク明けには、また、活力あるお仕事、そして日々の活動に勤しんでいただけるような、良い休日をお過ごしください。

本日も一日、どうぞよろしく申し上げます。

幹事報告 佐藤 貴之幹事

皆さま、こんにちは。幹事報告になります。

連休中の事務局の予定です。4 月 27 日土曜日から翌々週の 5 月 6 日月曜日まで、事務局がゴールデンウィークの休業となります。5 月 7 日火曜日から通常業務になりますので、この間、なにかありましたら私・

佐藤の携帯までご連絡をいただければと思います。

■本日のプログラム■
転勤族による会員卓話

司会 プログラム委員会 小林 祐介副委員長

プログラム委員会の小林祐介でございます。今日はよろしく願いいたします。



今年度、後藤会長年度の中で、転勤族の人たちが釧路をどお考えているのかをぜひ率直な声を聞いてみたい、と年度初めのタイミングで伺っておりました。私はプログラム委員として今回、4名の転勤族の皆さんにご協力をいただきまして、これより釧路を大いに語るセッションをやらせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では、登壇者をご紹介いたします。入会年度順で紹介をさせていただきますと、北海道電力ネットワークの多田賢一さん、2023年5月入会です。皆さま拍手でお願いいたします。こちらに、ご登壇ください。

続いて、同期となります北洋銀行の牧田知也さん、2023年6月入会です。よろしくお願いいたします。

お三方目、同じく2023年6月入会の大地みらい信用金庫の田坂渉さんです。よろしくお願いいたします。

最後です、一番新しい方になります。次期副幹事でもあります。2024年4月入会、日本生命釧路支店の藤原工さんです。どうぞよろしくお願いいたします。

それから私、2022年8月入会の小林と、5名で回してまいりますのでよろしくお願いいたします。

では、皆さま、お掛けいただき。時間もありませんのでどんどんお話を伺ってみたいと思っております。

今日のテーマ、いま申し上げました転勤族が見た釧路の魅力について、の話を進めてまいります。皆さまには事前にご自身の意見・考えをまとめて来ておりますので、それぞれ聞いてみたいと思っております。

ひとつ目です。私たちはメイド・イン・釧路ではありませんが、釧路に来て一番印象に残ったこと、いいな！と思ったことはどんなことありますか、というご質問です。

田坂さんからお願いします。

田坂 渉会員

最初で緊張しています。皆さんと違うのは、私は、釧路・根室管内の勤務しかないのです。釧路の魅力とかより逆に、釧路に来る前は標津、その前が根室です。言葉は悪いですが、私は田舎から見ている形でしたの



で釧路は大都会と
思っているのです。
この大都会が怖いな
というところがあっ
たのですが、素晴ら
しいところは自分
にとって都会の街が、
人の温かさ、ロータ
リークラブの和であ
ったり、異業種の方
・年代が違う方が
温かく迎え入れて
くれるところが釧
路の最高にいいと
ころと思っています。

牧田 知也会員



私は帯広出身な
のです。札幌勤務以
外は今までここで
14カ所目になります。
道北の士別、赤平、
遠軽、帯広勤務が2
回あって、こうい
う所を回ってきました。
釧路勤務は初めてで、
どうい所かドキシ
ながら昨年4月に着
任したのです。この
ロータリークラブを
含めて皆さん、温
かく迎えていただ
いて、人のふれあ
いを嬉しく感じて
この1年を過ごし
ています。いいと
ころは、人間的な
人のふれあいも
そうですが、この
市内のすぐ横に
大きな国立公園
があって、左は
細岡展望台から
写した写真です。
釧路湿原をじ
っくり見るのは
こちらに来て初
めてで、こんな
景色があったん
だと、とても感
動しています。
展望台が何カ
所かありますが
全部回って来て
います。どこか
見る風景も素
晴らしいと感動
した次第です。
右側が去年の
5月、釧路に
着任して初め
て阿寒カント
リーに行った
時の写真です。
ゴルフ場に
こんなにシ
カがたくさん
いるのは初
めての体験
です。これは
これで全
国的に発信
できるの
ではないか
と思いま
す。こう
いうこと
も「いい
ところ」と
して、地
元の方は
見慣れて
いる風
景かも
しれな
いですが、
私とし
てはす
ごく新
鮮で、
とても
感動し
た次第
です。

多田 賢一会員

私は釧路に転勤
してきてから3
年経ちます。
25年くら
い前の新入
社員の時に
釧路勤務があ
って、私は
2回目の勤
務なのです。
だいた



い釧路の地理
的なことは
頭に入っ
ているの
ですが、3
年前に
来た時
に、大
自然の
ところ
、道路
から畑
を見
ると
そこ
に鶴
が
いた
り、
緑ヶ
岡に
ある
社宅
に住
んで
いま

すが、そこにシカが出て来たり、大自然の動物がすぐ傍にいるのです。私は、学生時代は札幌にいたのですが、そのころ、年に数回は道東のほうにバイクで走り回っていたのです。昔から道東が好きだったのですが、それは、先ほども言いましたように大自然に魅力があって、いまも当初感動していた動物たちは、いま見ても心が癒されるいい所だと感じています。東北海道大自然が一番いい所だと思っています。もうひとつは、釧路に住んで分かりました。私は旭川出身で、残りはいま札幌にいますが、旭川と札幌と釧路にしか住んだことないのですが、生活していて、人口の多さがちょうどいいという感じを受けています。そういう点では住みよい街だと感じています。

藤原 工会員



私は全国転勤ですが、出身は高校までずっと釧路におりました。社会人になって戻って来て、改めて思ったことです。社会人になって10

年間くらい東京・神奈川・千葉で仕事をさせていただけました。そして、最初がいま釧路です。やはり、最近は暑くなっていますが、気候的にも過ごしやすいのが一番いいなと思っています。もうひとつは、食べ物がおいしいのです。東京とかでは、お金を出せば確かにおいしい物はたくさんあるのですが、お店でもスーパーで買った物でも、ここで食べたほうがおいしいと感じます。いろいろな地域でいろんな店に行ってお金を払って食べてきましたけれども、食べ物がおいしいと思っています。それが、もっともっと発信できると、釧路がもっともっといい形になると感じています。

小林 祐介副委員長

はい、俯瞰して考えていただけました。ありがとうございます。次は、「惜しいっ！」というほうです。シクシク泣いていますけれど、私たちも、いまは釧路の一員に勝手になっていると思っておりまして、もったいないな、こうなったらいいな、という一言ずつ簡単にいただきたいと思っています。また、田坂さんからお願いします。

田坂 渉会員

こうなったらいいな、じゃないかもしれませんが、自分が目標としているのが「身軽な肥満体」です。この涼しい釧路を全国的に発信して、30度以上の日が去年はなかったということではありますが、自分では35度くらいの体感があって汗が止まらないところが非常に惜しいなと。もう2～3度下がってくれないか

など、今年は少し期待をしております。

小林 祐介副委員長

はい、ありがとうございます。気候のせいなのか体のボリュームのせいなのか、そこは分かりませんが、ということでした。では、牧田さん、いかがでしょうか。

牧田 知也会員

さっき、素晴らしい風景の話をしたのですが、ずっと地元にいる方に聞くと、あまり湿原を見に行っただことないとか、釧路川のカヌーに乗ったことないよ、という声が多くてとても残念だなと思います。せっかくこういう素晴らしいものがあるので、地元の方にはしょっちゅう行く所ではないのかもしれないけれど、釧路の素材を生かした体験とかがたくさんあるので、ぜひ皆さんで体験していただいて、それをさらに違う方とか外に発信していただけたらいいと思います。私も居る間に、釧路川のカヌー体験をやりたいと思っていますので、一緒に付き合っていただける方がいらっしゃったらよろしく願いいたします。

小林 祐介副委員長

はい、ありがとうございます。かつて、ロータリークラブにカヌー部があったと伺ったことがありますけれど、カヌーはホントに魅力的ですよ。なかなかできない体験だと思います。ありがとうございます。では、多田さん、お願いいたします。

多田 賢一会員

私は、どうしようもないことですが、冬季の夕暮れが早いのは気をつけているところです。会社の仕事で現場に出張する人間もたくさんいますので、秋には「戻るのが遅い時には、地方で泊まるように」としています。先ほど、動物の話もしましたが、シカとかそういうところは気をつけなければいけないなと思っています。あと、30年間変わらない自然が魅力です。少し残念なのは、あまり変わっていない中心部の街並みが、再び来た時に感じたところでもあります。

藤原 工会員

中心街の再開発化があまり進まないのは、すごく惜しいなと思っています。権利関係などがもろもろ絡んでいて大変なのは分かるのですが、私が高校生・中学生の時に閉まったビルがそのまま残っているので。私たちの会社のすぐ近くの駐車場まで歩くときに、パッと見たら、アレッ、壁がはがれて落ちそうだな、飛んで来そうだなと見ると、危ないなと見て思っています。じゃ、誰がお金を出して・・・とか、は大変だと思ってしまうのですが、なにかできないものか、とズツと思っ

ているところです。

小林 祐介副委員長

はい、ありがとうございます。私は3年生になりましたけど、だんだんあの風景に慣れている自分がいます。たいして驚かなくなっているのが実際なのかなと思っています。

次は、われわれはここを旅立っていく身ではありますが、気持ちはずーっと釧路の応援団という思いはありまして、そのいいと思っている釧路についてのエールを、期待していること、必要なこと、こんなことあったらいいな、をぜひお話してください。順番で田坂さん、お願いします。

田坂 渉会員

1番目と同じですが、私はどうしても釧路・根室ばかりなので、逆に応援していただく形になります。戻ってきた時に、「よく戻って来たね」と言っていたようなことを私自身が行いたいと思っています。逆に、釧路を離れることも当然ありますけれど、札幌は遠いですが、札幌以外では羅臼が遠くて2時間半で釧路に来られますので、いつでも応援といつでも住民といったところで、これからも釧路と一緒に活動と生活をしていきたいと思っています。

牧田 知也会員

私も道内のあっちこっちに行っているのですけれど、住んだその街でいい思い出がたくさんあって、写真もたくさん撮っていて、次の転勤地に行った時には、こんな所にいたんですよとか、こんないい所ありますよ、とどンドンPRしていたところです。釧路に来て1年経って、そこに丹頂鶴の写真もありますが、鶴居村に行ってたくさん写真を撮ったり、さっきの展望台の写真とかの写真も撮り貯めているので、次はどこに転勤するか分かりませんが、そこに行っても釧路の良さをどンドン発信して「ぜひ釧路に行ってみてください」という活動ができたらいいなと思っています。

多田 賢一会員

要望ですけれど、先ほどから申し上げている自然が武器になると思います。釧路だけじゃなくて、東北道全体を大きくとらえた観光圏をめざして、ぜひ釧路はその中心となっていただきたいと思っています。

藤原 工会員

先日、前回の例会に来ていた板社長、その前に例会で話された五明社長、お二人とも私の高校の同期です。そういう若い力、若い行動力をこれからも釧路の街の名士である皆さんが支えていただいて、応援していた

だけなのが、これから釧路がさらに発展して行くには一番なのかなと感じています。その中で、私にできることは、全国転勤でいろいろな所に行った時に「釧路はスゴイですよ。いい所だよ」と発信していくのが、私がこのロータリークラブに恩返しできることと感じております。

小林 祐介副委員長

はい、ありがとうございます。4人の皆さんにテーマとしては、釧路のスゴクいいところ。驚いたり・感動したこと、もう少し頑張ってもらいたいな、惜しいな・もう少し、いつまでも応援していますよ、でそれぞれお話をさせていただきました。

感動・最高！の感想では人の温かさ、「やっぱり、釧路は人がいい」を皆さんが一様に考えていました。「北海道の中でも特別」というところ、異次元とか雄大とか、自然と食に対する魅力を北海道の中でも釧路が飛びつきりいいと考えているのがわれわれの大体の意見なのかなと思います。

それから「もう少し」というところは、特別な釧路の冷涼な気候が少しずつ普通になって来ていたり、やはり街の中がもう少し活気が出てきたらいいなというところを考えている意見が少し多かった気がします。

最後に、これからずーっとOBで応援し続けますというところですが、「ここ東北道の真ん中は釧路です」という強い思いをそれぞれが考えておりました。そのポテンシャルを、いいものを存分に生かして行けばこれからも釧路は輝き続けるだろうとの思いで、皆さんにお話いただきました。

こんな形で私ども5人でしたが、この思いを胸に活動していることをご理解いただければ大変ありがたいと思います。

時間が余ったならば、と考えていたのは、たまたま転勤族ということで釧路以外の所をさんざん経験して来たこともあって、この場で「皆さまにお勧めしたいこと」とか、「これ、知ってましたか？」を少しずつお話いただいてクロージングにしたいと思っています。

田坂 渉会員

お薦めポイントになるかどうか。私が勤務している社屋の3階に和室があります。金融機関風でない「掘り炬燵」で“豊穰の間”という形で皆さんが集える所をというコンセプトで20数年前に建てているのです。調理場もあって、何かがあった時にはおもてなしができます。今はその調理場が使えていませんで、鱈さんや駒形屋さんからテイクアウトをとりながら、宴を設けることができますので、皆さん一度ご来店をいただければと思います。

牧田 知也会員

これは私が2010年から3年半ほど、赤平支店に勤務していた時に会ったイベントの写真です。『100キロウォーク』というイベントがあります。これは赤平の空知単板工業さんという合板を作っている会社が主催していたイベントです。最初はここの社長・松尾さんが本州に行った時に、この100キロウォークというイベントに出会って、それに感動して、最初は社内行事として始められたそうです。それがだんだん口コミで広まって、いまは赤平・滝川・砂川・芦別など中空知の一大イベントになっていて、6月第2週の土曜日・日曜日に行っております。今年は残念ながら中止になっています。今では千数百人規模のイベントになっています。社内で「100キロウォークに行かないか」と声をかけても、誰も共感してくれないのですが、このように広域で行っているイベントで、各自自治体のボランティアの方もたくさん来ていただいて、とても温かいイベントになっています。日常では100キロを歩くことはないと思いますが、私はすっかりはまってしまって、もう7回も出ています。これはゴールしたところです。右はいつも参加されている岩崎さんで、当時で67歳の方です。毎回出ておられて私もすっかり友達になって一緒に歩いていました。土曜日の午前9時にスタートし、日曜日のお昼までがリミットというイベントです。来年の開催はまだ、未定のようなのですが、ご興味のある方がおりましたら一緒に歩きたいと思います。

多田 賢一会員

私は58歳です。札幌に30年、旭川に20年、釧路に8年の3か所しか住んだことがないので他にオススメできることはないのですが、唯一、私の故郷の生まれ育った旭川で釧路より優っているものは、旭山動物園しかないかなと思っています。道東の方から道北の旭山動物園に来ていただきたいなという願いで終わります。

藤原 工会員

私がお薦めしたいのは、新冠町からさらに車で1時間ぐらい、同じ新冠なのですが太陽という地名の場所があります。そこに、廃校になった小学校を改装した美術館があります。『ディマシオ美術館』と言います。3年前に『世界一受けたい授業』でも取り上げられました。体育館の壁一面に絵が貼ってあります。いまちょうど4月にオープンして、10・11月までしかやらないのです。私は美術に全然興味なかったのですが、行ってみると、これはスゴイんだ



と興味をもつきっかけになった所です。釧路から行く大変遠いです。5時間、6時間かかってしまいます。行きにくいとは思いますが、ぜひご興味ある方は行っていただければと思います。ちなみに、お金を出されているのは大阪の方ですが、新冠ロータリークラブに所属されている久保田組さんがそこを全て施工・管理されています。ご興味ある方、おっしゃっていただければと思います。

小林 祐介副委員長

はい、ありがとうございます。あと、3分。じゃ、私は、写真を持って来ていました。大阪に勤務していたことがあります。そこで行われている花火大会をご紹介します。こういう場で言うのはあれかもしれませんが、PL教団・PL学園、あれは大阪なのですが、そこの教団の教祖様の冥福を祈るための、れっきとした宗教行事なのですが、既に街の風物詩になっていて、スゴイことになります。写真の表現が難しいかもしれませんが、爆弾が落ちているわけではなくて、花火がボンとなると昼間みたいになるのです。2万発です。調べますと長岡の花火大会が2日で2万発です。これは1日で終わりますので、ずーっと上がり続けます。実はコロナで「蜜の回避」で、しばらく中止が



続いていて今年も分らないのですが、写真家の方とかがことごとく押し寄せる、めったにない機会でもあります。必ず8月1日なのですが、大阪近辺をうろろされることがありましたら、ぜひ話の話題にもなるとと思います。お越しいただければと思います。これは、余談でありました。

きょうは4人の皆さまにご登壇をお願いして、タイトルは『くしろよろしく』という回文ですけれどもお話をさせていただきました。また、われわれは引き続き会員として活動をしてまいりますし、どうか仲良くしていただけたらと思います。一緒に釧路を変えていければというところも、お力になれることもあればと思います。今後も頑張りますという宣言でおしまいさせていただきたいと思います。本日はご清聴を大変ありがとうございました。ご登壇の皆さま、ありがとうございました。